

2014年7月17日

ペットの暑さ対策で不安なことは??
第1位 「エアコンに関すること」
室内の暑さ対策では7割以上の方がエアコン等を活用
「電気代」「設定温度」が悩みの種に…
～ペットの暑さ対策に関する意識調査～

T & D保険グループのペット&ファミリー少額短期保険株式会社（東京都文京区、代表取締役社長：仲尾 孝）は、ペットを飼っている20～70代の男女917人を対象に、『ペットの暑さ対策に関する意識調査』（インターネット調査）を実施しました。

調査概要

- 調査対象：全国の20歳以上の男女（犬もしくは猫を飼っている方）
- 有効回答数：917サンプル（男性・339サンプル、女性・578サンプル）
- 調査方法：インターネットリサーチ
- 調査期間：2014年6月20日(金)～2014年6月22日(日)

調査背景

夏が続き、暑い思いをしていらっしゃる方も多いのではないのでしょうか。人間だけではなく、ペットも熱中症や脱水症状になることが多い夏。そこで、犬、猫のペットオーナーに対し、「ペットの暑さ対策に関する意識調査」を行いました。

調査結果サマリー

- 夏にペットに関して不安や困ったと感じたことをランキングした結果、第1位は「エアコンに関すること」に。電気代にお困りの方やペットにとっての適正な設定温度がわからないなどの声が集まりました。

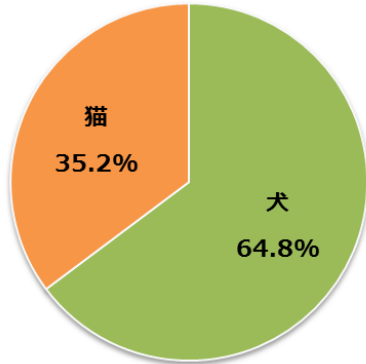
1位	エアコンに関すること（84票）
2位	ペットの留守番に関すること（73票）
3位	外出時に関すること（69票）

- 室内でのペットの熱中症対策、「エアコンなどで温度を調節する」の回答が7割以上。「水をこまめに補給する」の回答が6割以上。「温度調節」と「水分補給」を対策の中心としつつ、夏対策（熱中症）グッズを活用するなど、複数の対策を併用し対応。
- ペットの留守番時にエアコンをつける際、設定温度は何度にしますか？という質問に対しては、65.9%のペットオーナーの方が「26℃～28℃」設定と回答する結果に。
- 今年のペットの夏対策（熱中症）グッズ費用をお聞きしたところ、全体では平均4,097円という結果に。最も高額な方では50,000円の費用をかける方もおり、外出時のエアコン使用といった光熱費等も含めればペットの暑さ対策にかかる費用は家計において季節的な出費増加要因に！？

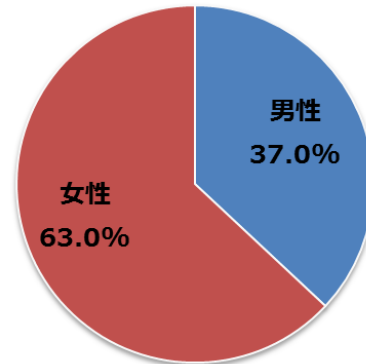
NewsRelease

調査結果概要

■飼っているペットの種類



■ペットオーナーの性別



■あなたが夏にペットに関して不安や困ったと感じたことを教えてください。
 (自由回答) n=528

1位	エアコンに関すること (84票)
2位	ペットの留守番に関すること (73票)
3位	外出時に関すること (69票)

夏にペットに関して不安や困ったと感じたことを自由回答でお聞きし、カテゴリーにわけランキングした結果、第1位は「エアコンに関すること」となりました。電気代にお困りの方やペットにとっての適正な設定温度がわからないなどの声が多く集まりました。

<エアコン関連>

●エアコンをつけっぱなしにすると電気代がかさむ。(50代・女性)

●温度調整に気を遣うこと、電気代がかかるので困ります。(30代・女性)

●エアコンの温度調節が難しい。人間と猫では感じる温度が違うようで、冷やしすぎないようにこまめに注意している。(50代・男性)

●エアコンの風が嫌いなので、つけてもその部屋にいない。(40代・女性)

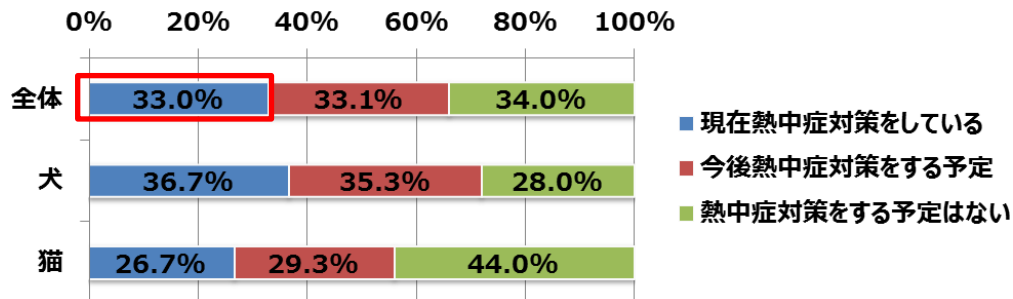
●停電等でエアコンが切れないか心配。(40代・男性)

また、「留守中に熱中症になっていないか不安です。」(40代・女性)などのペットの留守番に関することや、「散歩の時間が涼しい時間に限られる。」(40代・男性)などのペットとの外出時の不安・困ったことについての意見も多く、そのほかに「冷却マットを置いているが、なぜかそこに座ってくれない。」(30代・女性)など夏対策(熱中症)グッズに関する意見も聞かれました。

NewsRelease

■あなたは室内でペットの熱中症対策をしていますか。または今後する予定ですか？

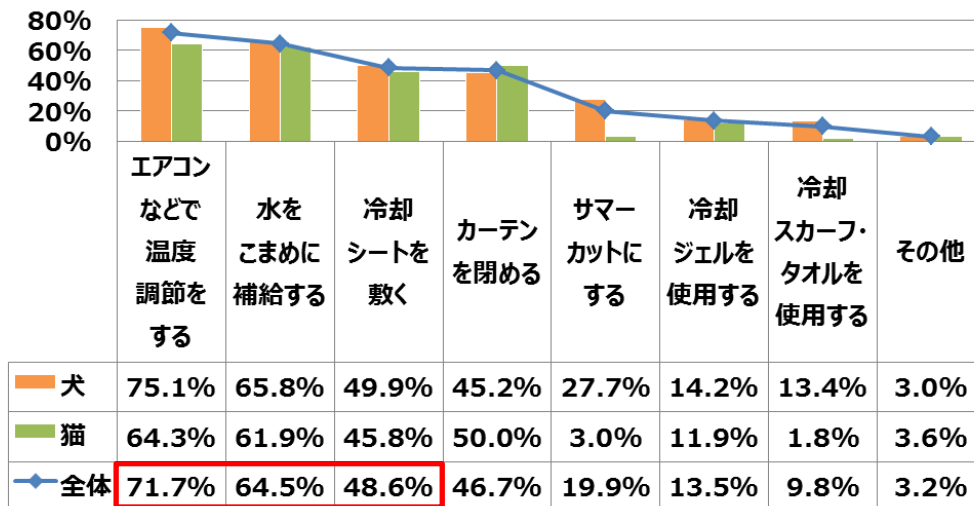
(単数回答) n=807



ペットが室内で過ごす際に熱中症対策を行っているかお聞きしたところ、33.0%の方が6月の本調査実施時点で「現在熱中症対策をしている」と回答しました。また、熱中症の危険性が高まる夏場へ向けて、今後熱中症対策を予定している方を含めると66.1%の方が熱中症対策を意識されていることが分かります。

■室内のペットに対しどのような熱中症対策をしていますか？または今後する予定ですか？

(複数回答) n=533

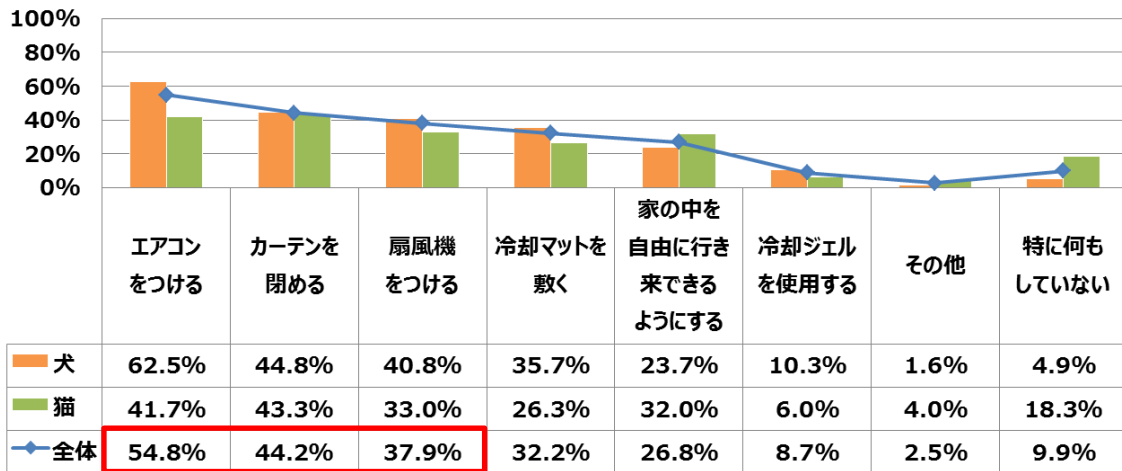


室内でのペットの熱中症対策をお聞きしたところ、全体の7割以上（71.7%）の方が「エアコンなどで温度調節をする」と回答。また、「水をこまめに補給する」という回答も6割を超えており（64.5%）、「温度調節」と「水分補給」が熱中症対策の中心と考えられます。一方、「冷却シートを敷く」という回答も約半数（48.6%）の方が選択しており、夏対策（熱中症）グッズでより快適な環境づくりを行うなど、多くの方が複数の熱中症対策を併用し対応していることがうかがえます。

NewsRelease

■ご自身の外出時に留守番するペットに対しどのような熱中症対策をしていますか？

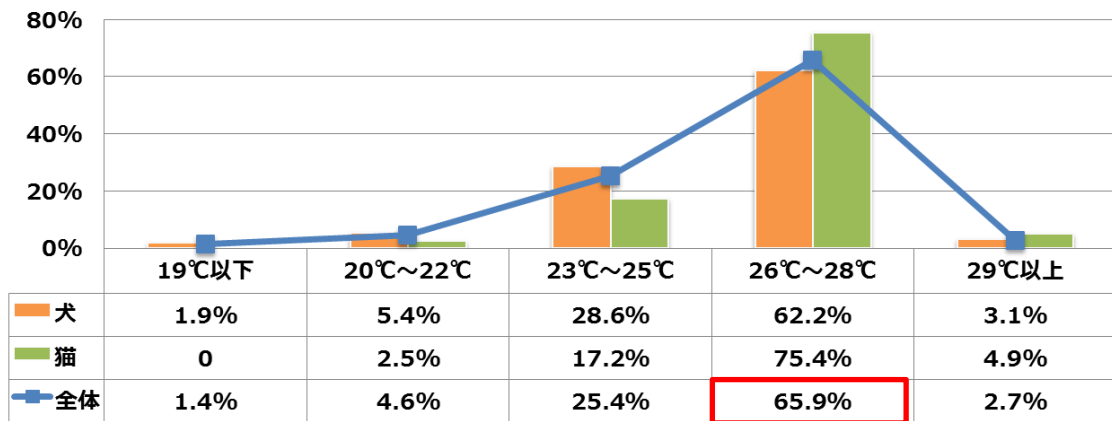
(複数回答) n=807



ペットが留守番をする際に、オーナーはどのような熱中症対策を行っているのかという設問では第1位「エアコンをつける(54.8%)」、第2位「カーテンを閉める(44.2%)」、第3位「扇風機をつける(37.9%)」という結果となりました。温度調節をどのように行うか苦心されているペットオーナーの方が多いようです。

■ペットの留守番時にエアコンをつける際、設定温度は何度にしますか？

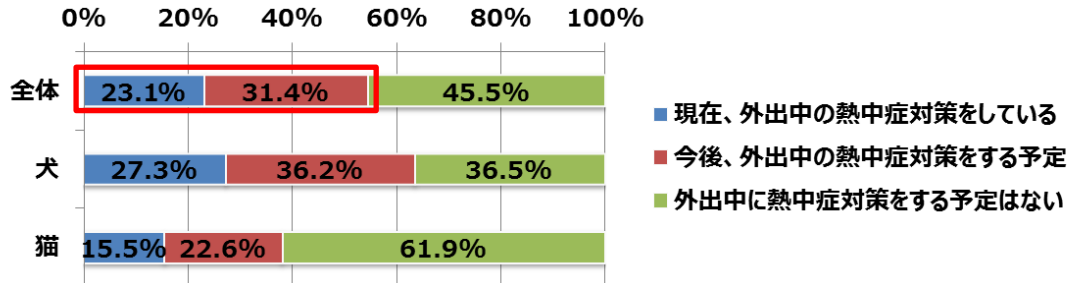
(単数回答) n=437



熱中症対策としてペットの留守番時にエアコンをつけると回答した方に、具体的な設定温度をお聞きしました。前掲のとおり、ペットの熱中症対策としてエアコンを使用しているが、ペットにとっての適正な設定温度がわからないという意見が多く集まりましたが、本調査では65.9%のペットオーナーが「26℃~28℃」設定と回答する結果に。また、犬と猫で比較をすると、猫より犬の設定温度が低いことが上記グラフから読み取れます。

NewsRelease

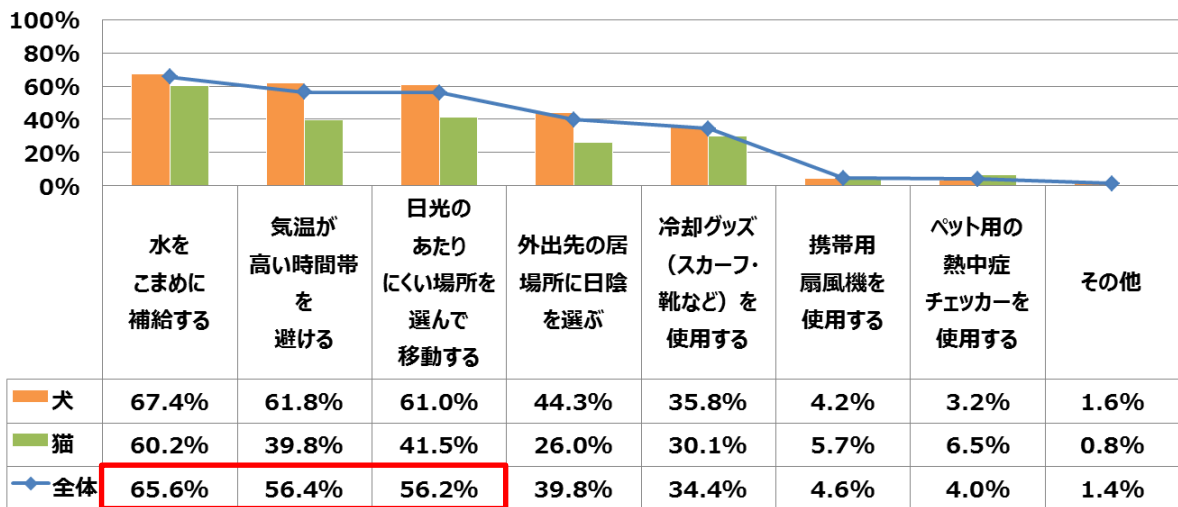
■あなたはペットと外出中の熱中症対策をしていますか？または今後する予定ですか？ (単数回答) n=917



ペットとの外出中の熱中症対策についてお聞きすると、全体では23.1%の方が6月の調査時点で、熱中症対策を行っていることがわかりました。一方、全体では今後対策する予定の31.4%の方を合わせても外出中の熱中症対策を行う方は54.5%に留まり、室内と比較をすると低いポイントになっています。夏場はペットと外出する機会自体が減少しているのかもしれませんが。

■ペットとの外出時に、具体的にどのような熱中症対策をしていますか？

(複数回答) n=500



「水をこまめに補給する」、「気温が高い時間帯を避ける」、「日光のあたりにくい場所を選んで移動する」との回答が多く、ペットと行動できる時間や場所が限られるなか、ペットのことを気遣っているペットオーナーの姿が想像できます。

NewsRelease

■あなたが今年になって購入した、ペットの夏対策（熱中症）グッズと

これから、購入を予定しているグッズの合計金額を合わせて教えてください。

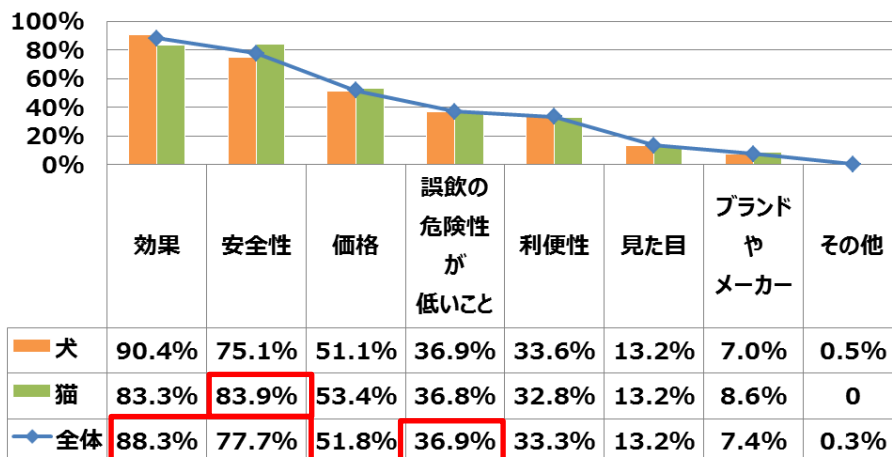
(数値入力) n=334

ペットの夏対策（熱中症）グッズ費用をお聞きしたところ、全体では平均で 4,097 円となりました。最も高額な方では 50,000 円の費用をかける方もおり、外出時のエアコンの使用といった光熱費等も含めれば、ペットの暑さ対策にかかる費用は家計において季節的な出費増加要因となりそうです。

平均	¥4,097
犬	¥3,793
猫	¥4,933

■あなたがペットの夏対策（熱中症）グッズを選ぶ際に重視するのはどのようなことですか？

(複数回答) n=591



熱中症対策をする方（予定の方含む）に対し、夏対策（熱中症）グッズを選ぶ際に重視することをお聞きしました。「効果」を重視するという方が多い（88.3%）のはもちろんですが、「見た目（13.2%）」や「ブランド・メーカー（7.4%）」以上に「安全性（77.7%）」「誤飲の危険性が低いこと（36.9%）」の項目を選択される方が多いことが分かります。特に、猫オーナーは、「安全性」を重視するという方が全項目で最も多く（83.9%）、ペットに危険・危害を与えないことを重視して夏対策（熱中症）グッズを選ぶ方が多いようです。

本調査結果に関するお問い合わせ先

ペット&ファミリー少額短期保険株式会社 経営企画部 佐藤

電話：03-5844-1120

URL：<http://www.petfamilyins.co.jp/>